

1845年2月15日「ジョヴァンナ・ダルコ」ミラノ・スカラ座で初演

8月12日「アルツィーラ」ナポリ・サン・カルロ劇場で初演

1846年3月17日「アッティラ」ヴェネツィア・フェニーチェ劇場で初演

1847年3月14日「マクベス」フィレンツェ・ペルゴラ座で初演（メロドラマ）

7月22日「群盗」ロンドン・女王陛下劇場で初演（メロドラマ）

11月26日「イエルサレム」パリ・オペラ座で初演

1848年3月決起の5日間。ミラノで3月18日から22日の5日間、市民がオーストリア駐留軍と壮絶な市街戦の末、追い払った。この勇気ある行動が、イタリアの自由と統一を願う全イタリア人を奮い立たせ各地から正規軍、義勇軍がミラノに向かって移動、亡命中のマッツイーニ、ガリバルディも駆けつけたが、統一後のイタリア国家のビジョンが描けず、指導者たちのあいだで齟齬が生じ、纏まりを逸す。

1848年7月23日～25日にかけてヴェローナ近郊クストツァ(Custoza)でヨーゼフ・ラデツキー陸軍元帥率いるオーストリア軍とサルデーニャ王国軍が衝突。カルロ・アルベルト王率いるサルデーニャ王国軍が大敗。統一運動は一進一退を繰り返した。

1848年10月25日「海賊」トリエステ・グランデ劇場で初演（メロドラマ）

1849年1月27日「レニャーノの戦い」ローマ・アルジェンティーナ歌劇場で初演された。

1842年「ナブッコ」、1843年「イ・ロンバルディ」と、この愛国的オペラ3作によってリソルジメント運動が促進、民衆を覚醒、扇動させたことは言うまでもない。

1849年7月フランス軍ローマを制圧。ローマ共和国は5か月ともたなかった。これにより、教皇の世俗支配の基盤が再び築かれた。

1849年12月8日「ルイーザ・ミッレル」ナポリ・サン・カルロ劇場で初演（メロドラマ）

1850年11月16日「ステッフエーリオ」トリエステ・グランデ劇場で初演（メロドラマ）

1851年3月「リゴレット」ヴェネツィア・フェニーチェ劇場で初演（メロドラマ）

1853年1月「イル・トロヴァトーレ」ローマ・アポッロ劇場で初演

1853年3月「ラ・トラヴィアータ」ヴェネツィア・フェニーチェ劇場で初演（メロドラマ）

1858年7月「プロンビエールの密約」C・Bカヴールとナポレオン3世が密約、サヴォイアとニースをフランスへ割譲、見返りにフランス軍の対オーストリア参戦を約束させた。

1859年4月シチリアで反乱が起こる。これに呼応してガリバルディは1860年5月千人隊（赤シャツ隊）を結成、ジェノヴァを出航、シチリア島パレルモに上陸、反乱軍と合流してシチリア全土の開放に成功した。その後、千人隊は本土を北上、イタリア半島南部とナポリをも開放し、ブルボン家支配の両シチリア王国は崩壊、一気にイタリア統一運動が現実のものとなりガリバルディは英雄となる。ガリバルディは10月25日サルデーニャ国王ヴィットリオ・エマヌエレ2世(Vittorio Emanuele1820~1878)とナポリ近郊で会見し、開放した両地区を国王に献上したことは有名な話である。マッツイーニ、ガリバルディたちの政治理念は共和制による政治であったが、統一運動の主流がサルデーニャ王国宰相C・B・カヴールの主導の下で始まり、彼は政治理念より現実的にオーストリアからの開放が先決問題と訴え、ガリバルディはそれに与した。

2025/03/22 錦職昭彦